H29 年度　事業所向け放課後等デイサービス自己評価表　回答：9 名

【環境・体制整備】

① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい：5 人　どちらともいえない：4 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・運動フロアで静的活動(プラレール、ブロックなど)と動的活動(おにごっこ、ボール遊びなど)が混在すると危険。
・プラレールやブロックを運動エリアでしていると、ボールや鬼ごっこをしている子とぶつかる時がある。
・運動療育に特化しているので訓練室のスペースは大きく取れるように工夫している。
・今までは 10 人以上でも受け入れていたが、定員をオーバーしないようにしている。

② 職員の配置数は適切であるか

はい：6 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・余裕をもった配置なので、手厚く支援ができ、電話対応や書類対応にも入りやすい。
・何とかまわせている。
・運動中心なので、事故につながらないように人員は多めに配置。
・とても充実した配置。
・人員不足の時もあるため。

③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい：1 人　どちらともいえない：6 人　いいえ：2 人

▼改善目標、工夫していること

・安全面は良いと思うが、トイレはされていなく、手すりなどの＋αはない。
・今の子どもに対しては OK。車椅子がない。
・玄関前の段差などは車椅子やバギーなど対応できると思うので早急に工夫していきたい。
・バリアフリー化といわれるとされていない。車椅子利用者だと難しいため。

H29 年度　事業所向け放課後等デイサービス自己評価表　回答：9 名

【業務改善】

④　業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか

はい：2 人　どちらともいえない：4 人　いいえ：2 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・毎月のミーティングで行われているが、業務改善策の継続・定着化が難しい。
・目標が分かりにくいことがある。
・PDCA サイクルを理解しないでミーティングを終了しているが。スタッフミーティングは目標や振り返りを重点に置いて行っている。

⑤　保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい：3 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：3 人

▼改善目標、工夫していること

・ミーティングで取り入れるべき。
・アンケート等は実施していないが各個人のノートや送迎時の話の中から意向を把握し LINE 等で知らせている。
・これからやる。
・評価表は素直に意見が反映されているものもあるが、遠慮があるものもある。ただし、痛いところを伝えられた場合は、早急に対処するように努めたい。
・現状行っていない。

⑥　この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい：0 人　どちらともいえない：1 人　いいえ：8 人

▼改善目標、工夫していること

・H30 年 4 月 1 日までに実施する。
・これからやる。
・公開が義務になったのでしっかりと添付をしていく方向にしたい。
・現状行っていない。

⑦　第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

はい：0 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：7 人

▼改善目標、工夫していること

・保護者や同業者の参観日を作る。
・外部評価をしていただく時間や経費が捻出できるような余裕を作る。
・現状行っていない。

⑧　職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい：9 人　どちらともいえない：0 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・研修案内は共有している。教室からの参加要請としての研修参加率は良い。反対に、研修が教室の閉所日に多いこともあり、個人的に「行きたい」と申し出ることは少ない。
・業務としての研修がある。
・月 1 回の社内研修、各研修会に参加している。
・日々、成長する子供の為には研修はとても重要なので管理者が参加を決め促している。
・月 1 のミーティングを行っている。

【適切な支援の提供】

⑨　アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。

はい：3 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：2 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・パートは計画書を見ることがない。
・計画？

⑩　子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい：5 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：1 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・支援に入る前、気になるご利用者についてはアセスメントを確認するようにしている。
・？(1 人目)
・？(2 人目)
・標準化(運動)を通し、ルールを学ぶなど比較的理解(支援者が)しやすいので安心している。
・全て把握できていない場合もある。

⑪　活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい：4 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：3 人

▼改善目標、工夫していること

・ミーティングで実施している。
・色々考え、下調べをして行っている。
・個人がやってしまっている状態。
・運動に特化した支援スタッフが中心となり立案したり長期のお休みはチーム全体で考えている。

⑫　活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい：5 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・本社より、毎月送られてくる運動療育のプログラムを参考にしている。
・色々考え、下調べを行っている。
・指導員でアイデアを出し合えるようにする。
・外部講師にお願いしたりする。

⑬　平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい：3 人　どちらともいえない：5 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・学校休業日は、お出かけやイベントなどたくさんの機会を設けられる。
・平日は、運動療育とおやつで時間いっぱいになってしまう。
・色々考え、下調べを行っている。
・大雑把にはしている。
・外出(休日)、平日は室内で過ごしたり、静かな活動や運動に順ずる課題で使い分けている。

⑭　子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい：3 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：3 人

▼改善目標、工夫していること

・？

⑮　支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援内容や役割分担について確認しているか

はい：0 人　どちらともいえない：8 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・必ずではない。特に非常勤は、出勤後すぐにご利用者の送迎に入ってしまうため、確認の時間を設けられない。
・打合わせはないが、情報は LINE で分かる。
・日によってはしている。
・LINE にしている。
・送迎職員や事務所に入室する機会があるスタッフには、連絡をする LINE グループで急な変更は伝達している。

⑯　支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい：2 人　どちらともいえない：4 人　いいえ：3 人

▼改善目標、工夫していること

・LINE 連絡や、送迎終了後 30 分程度を利用。

・パート・アルバイトとの時間が合わない時もあり。
・必ずしもやっていない。
・日報を記入する際に、振り返りをしている。

⑰　日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい：7 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・連絡帳を使用し、保護者への問いかけや連携を図っている。
・写真や活動記録等しっかりしている。
・個別の連絡帳で記録になっていると思う。決まった人の視点ではなく各スタッフの主観で今を評価している。

⑱　定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

はい：4 人　どちらともいえない：4 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・計画の見直しはされていない。
・モニタリング用紙を作成後職員で内容を共有する。
・6 ヶ月に 1 回決めている。

⑲　ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか

はい：1 人　どちらともいえない：7 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・分からない。
・？

H29 年度　事業所向け放課後等デイサービス自己評価表　回答：9 名

【関係機関や保護者との連携】

⑳　障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい：6 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・運動指導担当は、運動療育のこともあるので必ず参加している。
・会議後の、全体共有や会議録の保管がない。
・ある時にはしている。
・管理者や主に多く関わっている人を配置するように工夫している。

㉑　学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか

はい：4 人　どちらともいえない：5 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・クラスのお便りをいただいているが、全員ではない。
・送迎は毎年 4 月に保護者・学校との 3 者間で共有連携して確認を行っている。
・すぐに連絡をとりあい調整している。
・受け渡し時に常時共有する。
・毎日タイムリーに変更される下校時間はかなり重要な事項なので調整は気をつけている。

㉒　医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

はい：6 人　どちらともいえない：1 人　いいえ：1 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・てんかん発作について、かきや内科と連携している。時間外対応も了承済み。
・医ケアのある子は、登所していない。重身ではないため。

㉓　就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか

はい：3 人　どちらともいえない：4 人　いいえ：2 人

▼改善目標、工夫していること

・資料はいただいているが、実際にお話を伺ってはいない。
・これから行う。
・相談員の人からの情報共有は障害児支援計画を観て連携している。

㉔　学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

はい：0 人　どちらともいえない：5 人　いいえ：3 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・卒業、移行の事例無し。今後その際は、提供をする。
・移行の際は特に何もしていない。
・現在、ご利用中の児童が成長した場合できるだけの情報提供をしたい。
・卒業生がいない
・そういった利用者がまだいない。

㉕　児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい：6 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・モニタリングで、よく来所される。支援に困った際も電話相談をしている。
・研修に参加している。
・近くに中央療育センター、東部療育センターがあるので子供のモニタリングをこどもプラスですることもあり、助言はその際に聞くようにしています。
・私自身は行っていない。

㉖　放課後児童クラブや児童間との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

はい：3 人　どちらともいえない：4 人　いいえ：2 人

▼改善目標、工夫していること

・確立はしていないが、山崎川での交流がある。
・長期の休みの時に実施している。
・ない。(学校でしているのでいいのでは？)
・児童館に余暇で行くと障害あるなし関わらず、活動は一緒です。

㉗　(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか

はい：7 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・毎月 2 名参加している。
・している。
・参加しています。

㉘　日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい：8 人　どちらともいえない：1 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・送迎時に情報共有をしている。
・連絡帳を通してできている。
・共通理解を持つようにし、日頃の支援を通し子どもの状態を保護者に伝えることはしている。

㉙　保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

はい：0 人　どちらともいえない：8 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・研修に参加予定。
・「子どもがぐんぐんのびる最新脳科学」を毎月発行している
・事業所的にペアレント・トレーニングをする人材が今はいないので、H30 年９月に研修を受けに行くように配置済。

H29 年度　事業所向け放課後等デイサービス自己評価表　回答：9 名

【保護者への説明責任等】

㉚　運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい：4 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：2 人

▼改善目標、工夫していること

・事業所見学、契約時に実施している。
・説明できていない。
・契約時に説明。
・契約時、保護者からの問い合わせがある場合は説明はすぐにするようにしている。

㉛　保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい：6 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・助言を行えるよう、研修に参加し知識を増やしている。
・その都度行っている。
・事業所内でのスタッフ間で、ご利用者の様子や今の育ちを共有して対処できるようにしていきたい。

㉜　父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

はい：2 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：4 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・父母の会は行っていないが、イベント時にご家族を招待しているので、その際に交流ができている。
・していない。
・事業所的に休みは研修などで使いますが、H30 年 12 月頃開催(年 1～2 回)に向けていきたい。

㉝　子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい：7 人　どちらともいえない：２人　いいえ：０人

▼改善目標、工夫していること

・全体共有はしている。保護者よりもご利用者からの主張が多い。
・している。
・モニターや現状を確認した後にフィードバックをしています。苦情として受けることは素直に受け止め次の支援につなげたいと思い対処をしています。

㉞　定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい：2 人　どちらともいえない：5 人　いいえ：1 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・本社より毎月送られてくるお便りを活用している。
・必要な連絡も随時お便りを作成して配布をしている。
・本社からの会報に頼っています。

㉟　個人情報に十分注意しているか

はい：7 人　どちらともいえない：2 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・教室外でご利用者についての会話をしてしまうことがある。
・個人の携帯電話でご利用者の写真を撮ることがある。
・社内的には十分注意。

㊱　障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい：5 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：0 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・手話を覚えたい。

・配慮している。

㊲　事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

はい：0 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：6 人

▼改善目標、工夫していること

・イベントに招待をしたことがない。
・教室周辺での清掃活動を通して、地域住民との交流はできている。
・していない。

【非常時等の対応】

㊳　緊急事対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

はい：6 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：0 人

▼改善目標、工夫していること

・契約書に記載されている。教室内にもいつでも確認ができる場所に掲示してある。
・地震、台風、火災などは毎年確認のために配布すること、特に台風はシーズン前に、必要に応じてお便りを再配布することが望ましい。
・壁に貼ってあり、確認している。
・マニュアルあり。

㊴　非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい：2 人　どちらともいえない：6 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・以前はできていない。地震、台風、火災など、あらゆる災害を想定した訓練が必要。

㊵　虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい：8 人　どちらともいえない：0 人　いいえ：0 人　未回答：1 人

▼改善目標、工夫していること

・抑止力として防犯カメラを設置しているが、死角がある。

・虐待に関する研修参加実績あり。

㊶　どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい：3 人　どちらともいえない：5 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・確認していない。

・記載の必要あり。

・他児に著しく暴力や暴言を吐いてしまうことがある場合、場所を移動する為の手段として手をおさえる脇をかかえるなどは実行します。

㊷　食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい：5 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・アセスメントで確認はしているが、医師の指示書としての連携はない。

・している。

・アナフィラキシーの重篤な子がアセスメントではない為対応していません。

㊸　ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい：5 人　どちらともいえない：3 人　いいえ：1 人

▼改善目標、工夫していること

・作成はしているが、ミーティングでは取り扱っていない。

・している。